

2022年11月9日

株式会社 第一興商
2023年3月期
第2四半期決算説明資料

DAIICHIKOSHO CO., LTD. Ended September 30, 2022 (FY2022)

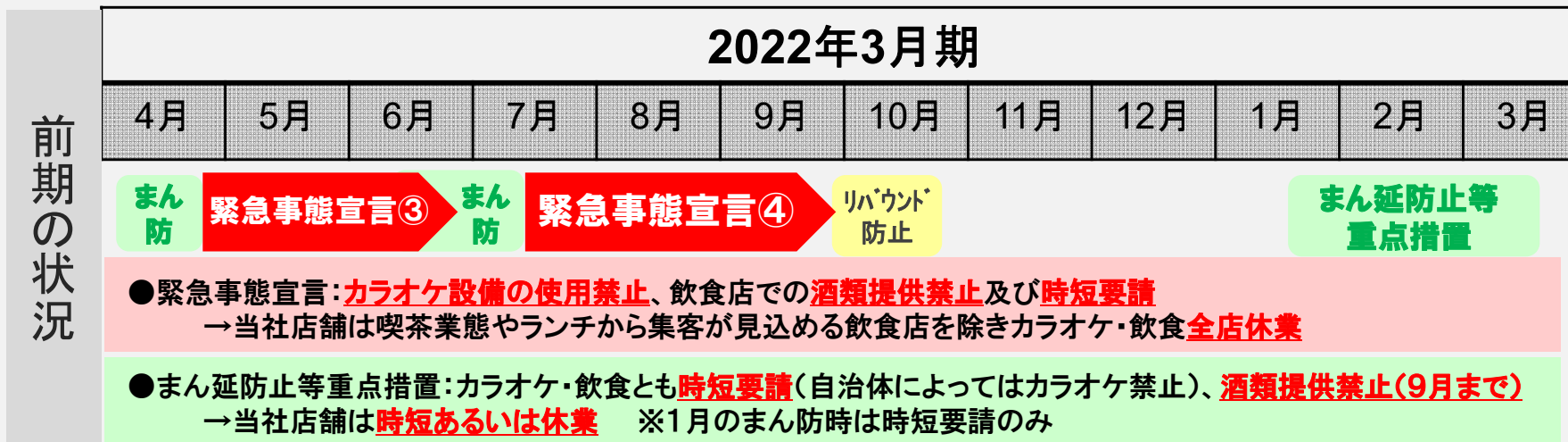
| | |
|--|---------|
| 1. 2023年3月期第2四半期 決算概要 | p.2-13 |
| ・決算サマリー | |
| ・事業環境 | |
| ・財務状況(四半期連結貸借対照表) | |
| ・損益状況 (業績2期比較、特別損益、四半期ごと売上推移) | |
| ・セグメント別業績 (業務用カラオケ、カラオケ・飲食店舗、音楽ソフト、その他) | |
| ・四半期連結経営指標 (収益性、健全性、キャッシュフロー) | |
| 2. 2023年3月期の見通し | p.14-15 |
| ・通期業績予想 | |
| ・株主還元(配当予想) | |
| 3. 参考資料 | p.16-21 |

2023年3月期第2四半期 決算概要

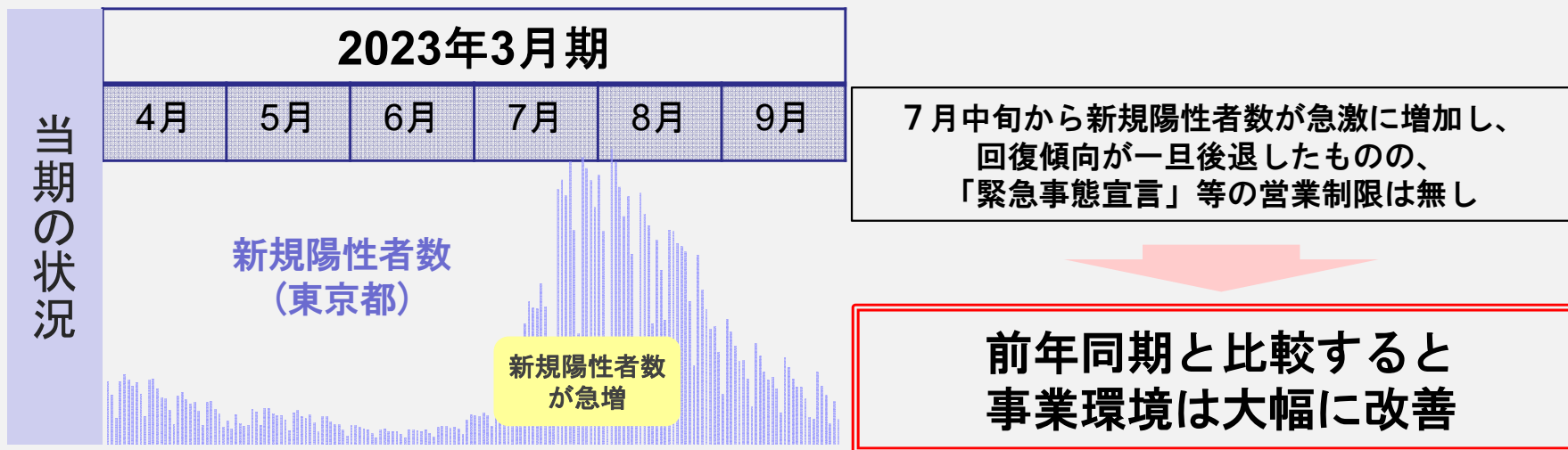
《2023年3月期第2四半期》

- 引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が残存するものの、2度の緊急事態宣言が発出された前年同期と比較すると、事業環境は大幅に改善
- (業務用カラオケ)
ナイト市場・ボックス市場とも営業再開や新規開店の増加により回復傾向
当第2四半期末のDAM稼働台数は、前期末比+3%
- (カラオケ・飲食店舗)
期中を通じて時短要請等の営業制限が無く、感染「第7波」による集客への影響は受けたものの既存店売上高はコロナ前比約3割減(前年同期は8割減)と、回復傾向
- 雇用調整助成金・時短協力金等(前期対象分)28億円を特別利益へ計上
- 連結売上高が前年同期比53.5%の増収となり、利益面で大幅改善
(前年同期比)営業利益+74億円、当期純利益+74億円
- 当第2四半期実績は売上・利益とも上期予想を上回ったものの、下期の感染状況や様々な原価上昇要因など不確定要素が多いことから通期予想は据え置きとした
売上高1,265億円 営業利益120億円 当期純利益100億円

《事業環境》



前期の状況



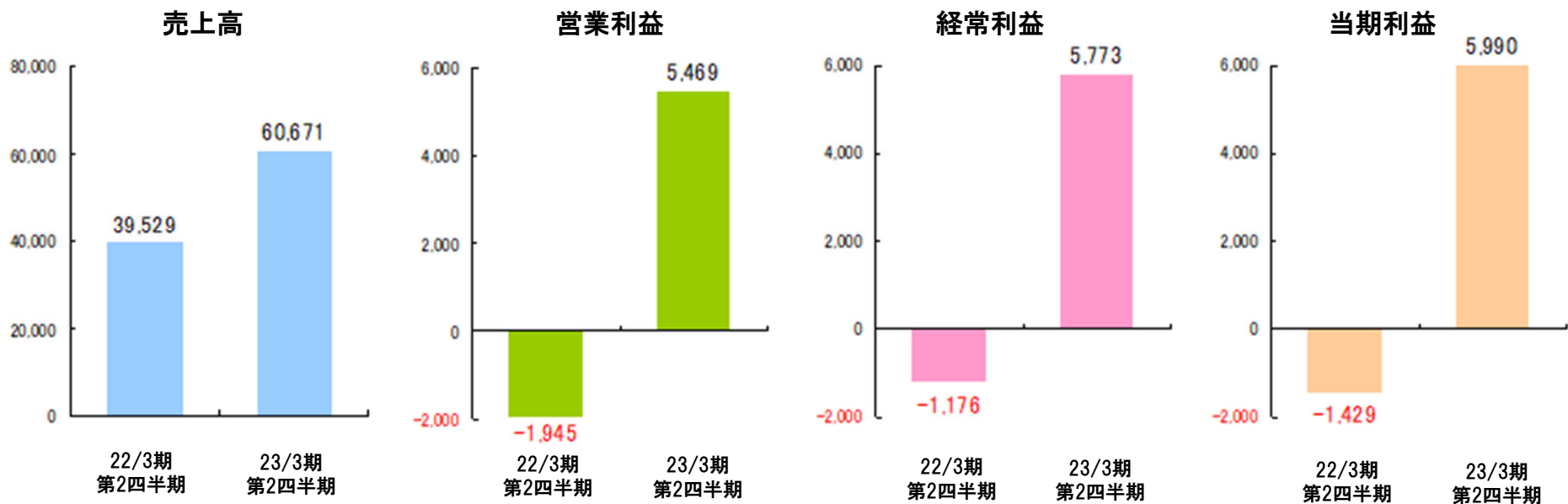
当期の状況

(百万円)

| | 22/3期末 | 23/3期 第2四半期末 | 期中増減 | 備考 |
|--------------|----------------|-----------------|---------------|-----------------|
| 資産の部 | 180,389 | 184,480 | +4,090 | |
| 流動資産 | 84,277 | 88,230 | +3,953 | 現預金の増加等 |
| 固定資産 | 96,112 | 96,249 | +136 | |
| 負債の部 | 75,229 | 76,193 | +964 | |
| 流動負債 | 21,658 | 32,615 | +10,956 | 一年内返済予定長期借入金の増加 |
| 固定負債 | 53,570 | 43,578 | △9,992 | 長期借入金の減少 |
| 純資産の部 | 105,160 | 108,286 | +3,126 | |

(百万円)

| | 22/3期 第2四半期 | (売上比) | 23/3期 第2四半期 | (売上比) | 対前期増減 | 増減率 |
|------|----------------|----------|----------------|----------|---------|--------|
| 売上高 | 39,529 | (100.0%) | 60,671 | (100.0%) | +21,141 | +53.5% |
| 営業利益 | △1,945 | - | 5,469 | (9.0%) | +7,414 | - |
| 経常利益 | △1,176 | - | 5,773 | (9.5%) | +6,950 | - |
| 当期利益 | △1,429 | - | 5,990 | (9.9%) | +7,419 | - |



【特別損益】

◆特別利益 2,983百万円（前年同期は5,672百万円）

主な内容

- ・ 助成金収入 2,868百万円（前年同期は5,660百万円）

前期を対象とする雇用調整助成金や時短協力金をはじめとする各種給付金等を特別利益に計上

◆特別損失 44百万円（前年同期は6,499百万円）

主な内容

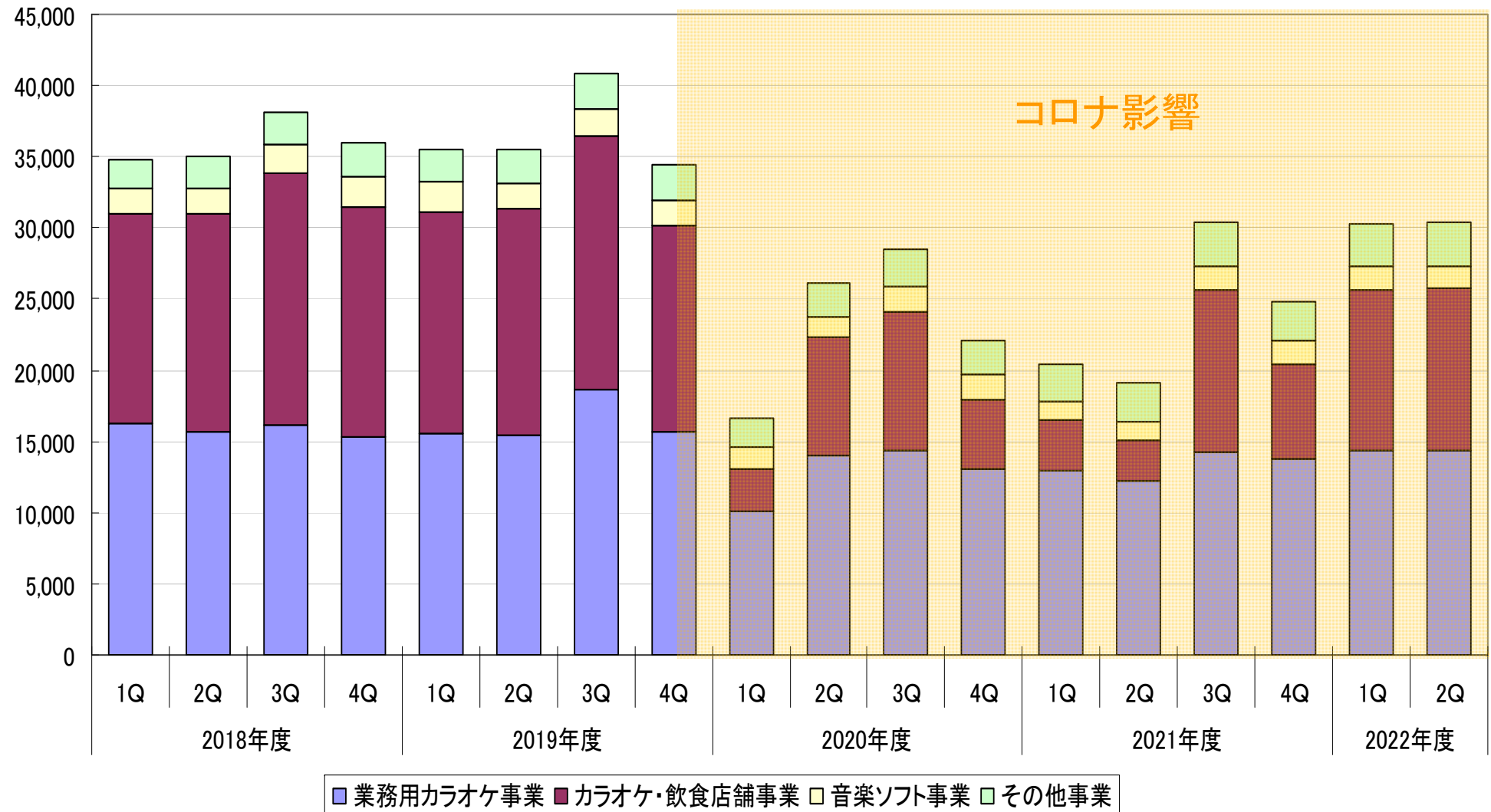
- ・ なし

※前年同期は新型コロナウイルス関連損失6,299百万円を計上

緊急事態宣言への対応に起因した費用を特別損失に計上

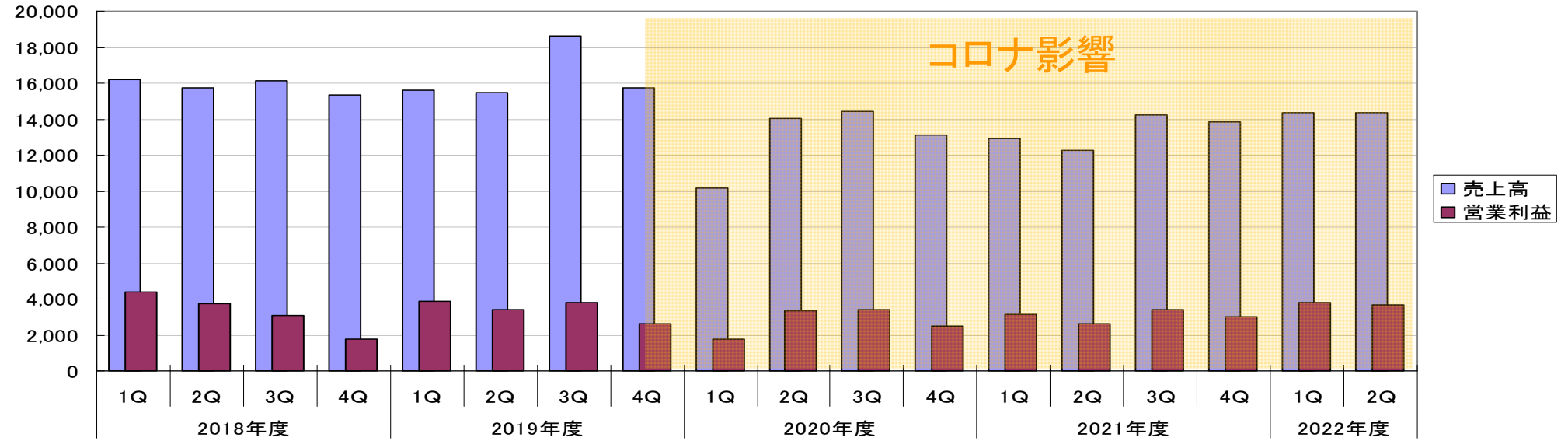
内容は対象期間中の対象地域における当社運営店舗の固定費、業務用カラオケ機器の賃貸等に係る固定費

(百万円)

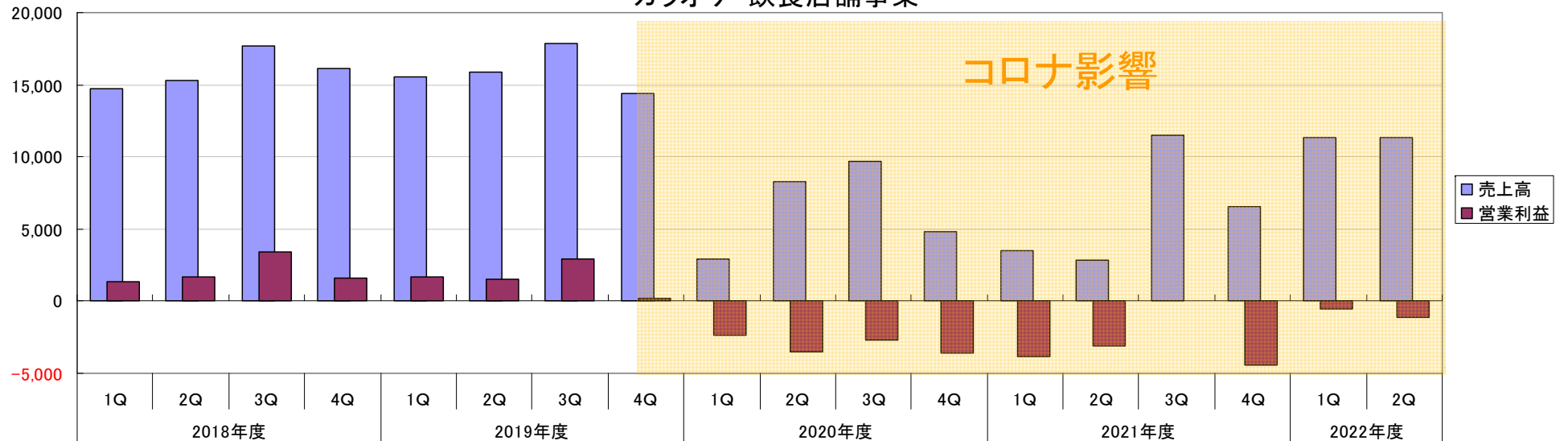


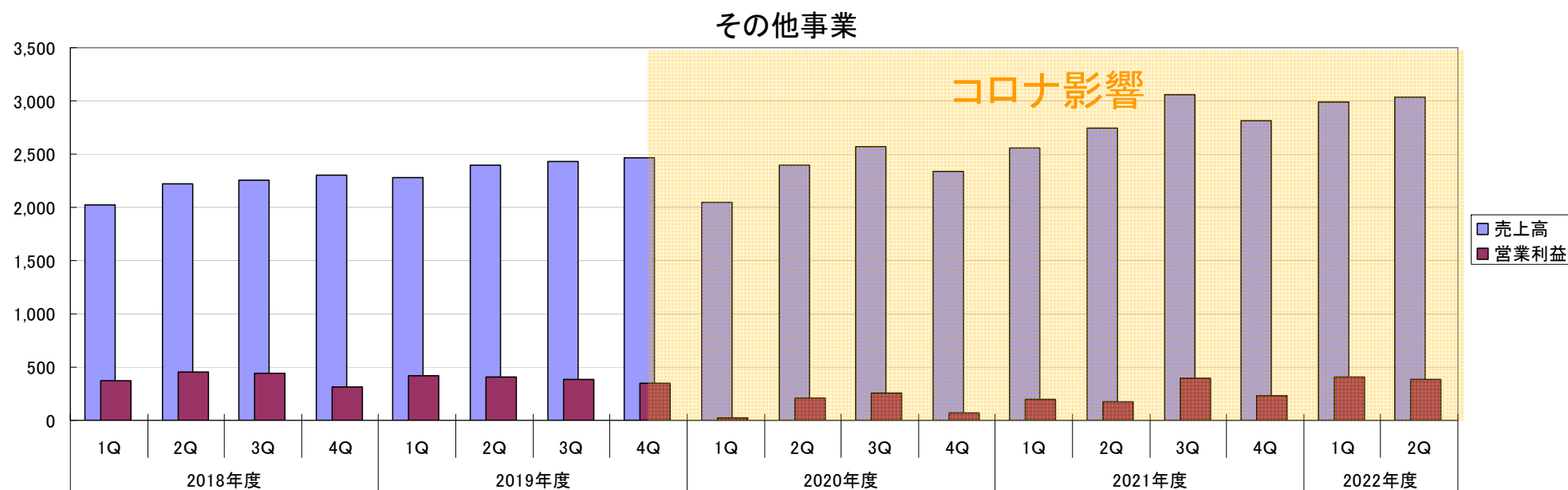
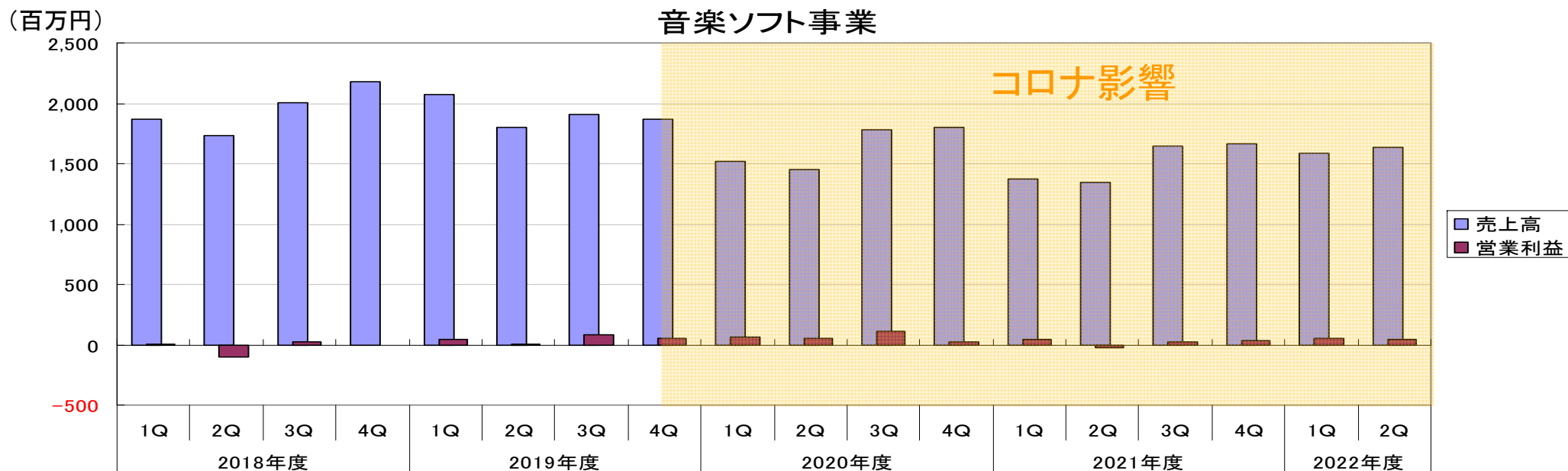
(百万円)

業務用カラオケ事業



カラオケ・飲食店舗事業





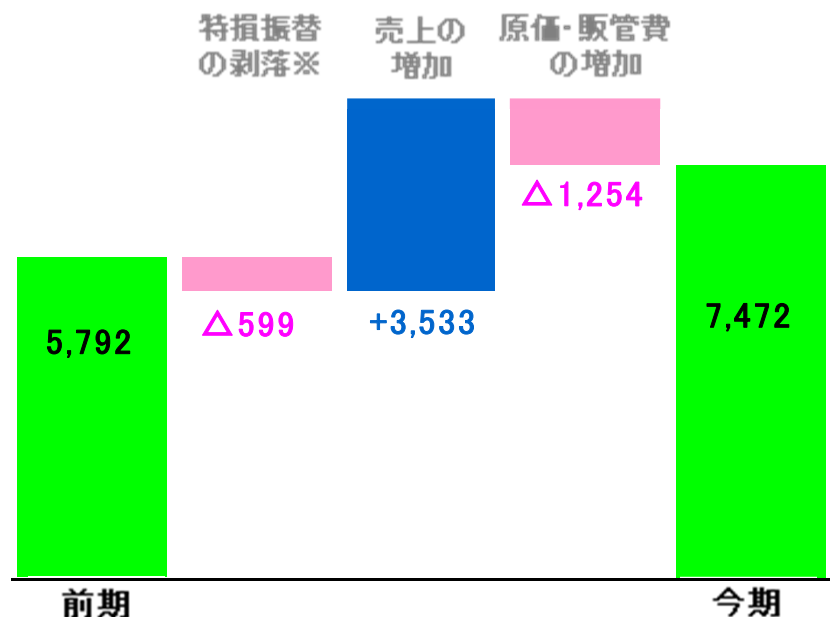
業務用カラオケ事業

(百万円)

| | 22/3期 第2四半期 | (売上比) | 23/3期 第2四半期 | (売上比) | 対前期増減 | 増減率 |
|------|-------------|----------|-------------|----------|--------|--------|
| 売上高 | 25,183 | (100.0%) | 28,716 | (100.0%) | +3,533 | +14.0% |
| 営業利益 | 5,792 | (23.0%) | 7,472 | (26.0%) | +1,679 | +29.0% |

※ 前年同期は減免施策に係る固定費等 599百万円(当期は無し)を「新型コロナウイルス関連損失」に振替え計上しております。

セグメント利益の増減要因



[ポイント]

- 各種要請が解除されたことに伴う顧客店舗の再開や新規開店の増加により、主力市場であるスナック・バー等のナイト店舗を中心に事業環境は回復傾向
- ウェブも活用した営業体制の構築
 - ・「カラオケの窓口」:カラオケ機器導入を支援
 - ・「よるみせナビ」:ナイト店舗用物件情報サイト
 - ・介護施設等エルダー市場向けオンラインイベント
- 新コンテンツ「ライブビュー！」をはじめ、ライブ映像・アニメ映像・ミュージックビデオなどの映像コンテンツ充実によるDAMの商品力強化
- 前期末に比べ稼働台数が3%増加したことにより増収・増益

※当該セグメントの原価・販管費から「新型コロナウイルス関連損失」への振替え計上額が、前年同期には599百万円あったものが当期は剥落したことによるものです

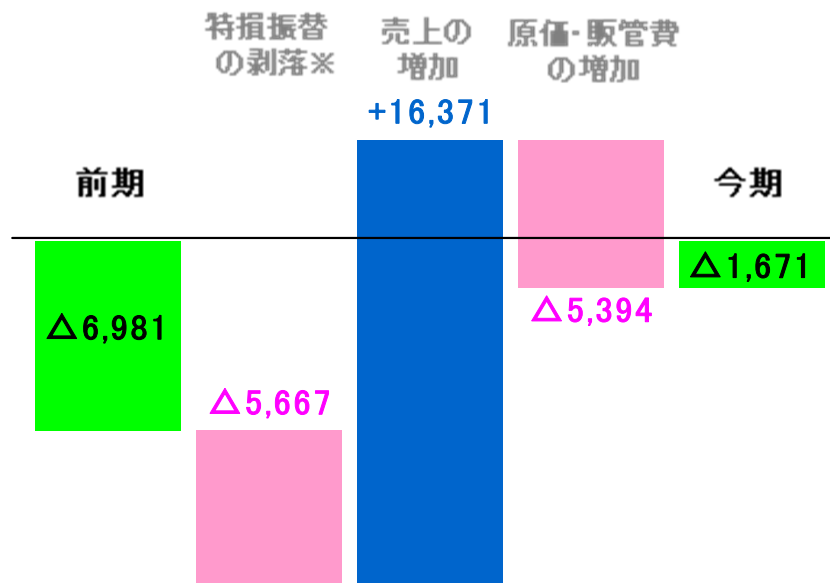
カラオケ・飲食店舗事業

(百万円)

| | 22/3期 第2四半期 | (売上比) | 23/3期 第2四半期 | (売上比) | 対前期増減 | 増減率 |
|------|-------------|----------|-------------|----------|---------|---------|
| 売上高 | 6,331 | (100.0%) | 22,702 | (100.0%) | +16,371 | +258.6% |
| 営業利益 | △6,981 | - | △1,671 | - | +5,309 | - |

※ 前年同期は休業期間中の運営店舗の固定費等 5,667百万円(当期は無し)を「新型コロナウイルス関連損失」に振替え計上しております。

セグメント利益の増減要因



※当該セグメントの原価・販管費から「新型コロナウイルス関連損失」への振替え計上額が、前年同期には5,667百万円あったものが当期は剥落したことによるものです

[ポイント]

- カラオケ:出店6 閉店3 期末店舗数506
飲食 :出店6 閉店6 期末店舗数175
- 各種要請が前期で解除されたことにより、店舗の集客は期初から回復傾向で推移
- ビジネス立地や深夜帯など一部にはコロナ影響が継続したほか、「第7波」の影響を受けて後退するも、当期の既存店売上はコロナ前比約3割減(前年同期は8割減)と回復傾向
- 顧客満足度向上につなげるため、42店舗で全室に最上位機種「LIVE DAM Ai(ライブダムアイ)」設置
- 6月より全店で開始した「最強学割」の打ち出しやSNSの活用などにより、若年層の集客にも注力

音楽ソフト事業

(百万円)

| | 22/3期 第2四半期 | (売上比) | 23/3期 第2四半期 | (売上比) | 対前期増減 | 増減率 |
|------|-------------|----------|-------------|----------|-------|---------|
| 売上高 | 2,717 | (100.0%) | 3,221 | (100.0%) | +504 | +18.6% |
| 営業利益 | 24 | (0.9%) | 98 | (3.1%) | +74 | +299.2% |

[ポイント]

- イベント・コンサートが再開され始めるなど、音楽業界にも活気が戻りつつあり、CD・DVD等の商品販売が回復傾向で推移
- TV番組制作事業も堅調に推移

その他事業

(百万円)

| | 22/3期 第2四半期 | (売上比) | 23/3期 第2四半期 | (売上比) | 対前期増減 | 増減率 |
|------|-------------|----------|-------------|----------|-------|---------|
| 売上高 | 5,297 | (100.0%) | 6,030 | (100.0%) | +732 | +13.8% |
| 営業利益 | 374 | (7.1%) | 788 | (13.1%) | +413 | +110.5% |

[ポイント]

- 「ザ・パーク」ブランドで展開するパーキング事業が堅調に推移し、期末時点で1,900施設、23,000車室超

収益性指標

| | 22/3期 第2四半期 | 23/3期 第2四半期 | 増減 |
|---------------|-------------|-------------|----------|
| 売上高営業利益率 (%) | △4.9% | 9.0% | +13.9%pt |
| 1株当たり当期利益 (円) | △26.20円 | 109.73円 | +135.93円 |

健全性指標

| | 22/3期 | 23/3期 第2四半期 | 増減 |
|------------|---------|-------------|---------|
| 純資産 (百万円) | 105,160 | 108,286 | +3,126 |
| 自己資本比率 (%) | 57.4% | 57.8% | +0.4%pt |

キャッシュ・フロー

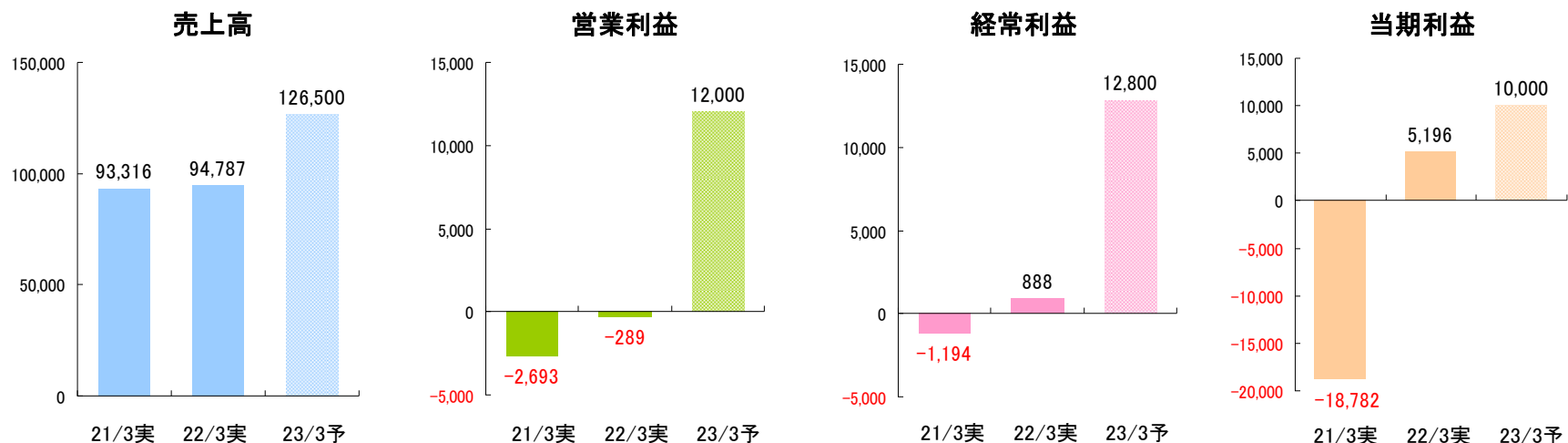
| | 22/3期 第2四半期 | 23/3期 第2四半期 | 増減 |
|------------------|-------------|-------------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △1,606 | 11,367 | +12,973 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △5,049 | △5,901 | △852 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,314 | △3,500 | △185 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | △9,964 | 1,998 | +11,963 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 57,715 | 70,124 | +12,408 |
| フリーキャッシュ・フロー | △6,656 | 5,465 | +12,121 |

(百万円)

2023年3月期の見通し

(百万円)

| | 2021年3月期 FY2020 | | 2022年3月期 FY2021 | | 2023年3月期(予想) FY2022 | |
|------------|--------------------|----------|--------------------|----------|------------------------|----------|
| 売上高 | 93,316 | (100.0%) | 94,787 | (100.0%) | 126,500 | (100.0%) |
| 営業利益 | △2,693 | - | △289 | - | 12,000 | 9.5% |
| 経常利益 | △1,194 | - | 888 | 0.9% | 12,800 | 10.1% |
| 当期利益 | △18,782 | - | 5,196 | 5.5% | 10,000 | 7.9% |
| 1株純利益(EPS) | △338円54銭 | | 95円21銭 | | 183円17銭 | |



※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
また、新型コロナウイルス感染症については、今後、全国的な再拡大は発生せず、緩やかに回復基調で推移することを前提として作成しております。

利益配分に関する基本方針

■配当方針

- ・将来の投資等のための内部留保を勘案し、連結業績に応じた積極的な利益還元を行う
- ・連結配当性向30%以上を目安に配当を実施
- ・資本効率の向上のための自己株式取得も適時に実施

■配当予想

- ・当期配当予想については、今後の経営環境を勘案した上、前期実績と同額とした

| 1株当たり配当金 | 22年3月期 | | | 23年3月期予想 | | |
|----------|--------|-----|------|----------|--------|---------|
| | 中間 | 期末 | 年間 | 中間 | 期末 | 年間 |
| | 56円 | 57円 | 113円 | 56円 | 57円(予) | 113円(予) |
| 配当性向 | 118.7% | | | 61.7% | | |

■自己株式取得等

| | | |
|-----------------|-----------------------|-----|
| 18年11月 | 314,000株 (1,676百万円) | を取得 |
| 19年11月 ~ 20年 1月 | 273,400株 (1,499百万円) | を取得 |
| 20年 3月 ~ 20年 6月 | 500,000株 (1,587百万円) | を取得 |
| 20年 8月 ~ 21年 3月 | 1,379,800株 (4,999百万円) | を取得 |
| 21年 5月 | 2,500,000株 | を消却 |

参考資料

新しいグループ企業メッセージは「Singing 歌いながらいこう」 ～この毎日を歌いながらいこう。歌えば、明日はもっといい日になる。～

Singing 歌いながらいこう。

うれしいときは、歌ってはじけよう。
つらいときは、歌ってふっきろう。
友達になりたいときは、歌って仲良くなるよう。
一人のときは、ジブンに浸ろう。
歌って笑おう。歌って泣こう。歌って元気になろう。
歌うって、楽しいだけじゃない。
心と身体を健康にし、
世の中を良い方へ変えていくチカラがある。
大人も子どもも、若い人もおじいちゃんもおばあちゃんも、
この毎日を歌いながらいこう。
歌えば、明日はもっといい日になる。

私たち第一興商グループは、
様々なアクションを通して、社会全体に
歌うことの素敵なチカラを広げていきます。



第一興商グループは、
“心と身体を元気にするカラオケを
もっと楽しんでいただきたい”
という思いのもと、
新しいグループ企業メッセージを
「Singing 歌いながらいこう」としました。

今後はこのメッセージを中心に、さまざまな
アクションを通して歌うことの素敵なチカラを
社会全体に広げ、皆さまの日常が豊かになる
お手伝いをしてまいります。

また、新たに開設した特設サイトでは、
歌うことによる心と身体へのうれしい効果や、
歌・音楽のチカラ、思わず歌いたくなる
特集記事などをご紹介します。

■ Singing特設サイト：
<https://www.clubdam.com/singing/>



LIVE DAM Ai (DAM-XG8000)

業界初の
AI深層学習モデルを採用



●音声認識機能「Aiアシスタント」を搭載 ●「インフィニティーミラー」によるライティング演出 ●業界初「東京ドーム」「ナゴヤドーム」をリアルに再現した音源搭載 ●業界初の感性で歌唱力を評価する精密採点ゲーム

2022年10月4日発売 FREE DAM LIFE (DAM-F850)

映像くっきり、音はつきり
DKエルダーシステム推奨機

●抗ウイルス・抗菌仕様 ●目的別進行プログラムの自動作成機能 ●離れた施設間でも同時に楽しめるリモートセッション機能



Cyber DAM + (DAM-G100W)

ナイトシーンに特化した
楽曲ラインナップ



●業界初のダブルモニター搭載、抗ウイルス・抗菌コーティング加工 ●「ライブエコー」で臨場感プラス ●ナイト市場で好評の演歌・歌謡曲、外国曲・デュエット曲を大幅に強化

Party DAM 20V (DAM-PD20V)

一体型移動式で
宿泊市場・宴会市場向け

●講演会などの演台としても利用できるよう、上部ディスプレイは本体に収容可能 ●ホテル・旅館や結婚式場など、さまざまなシーンを演出する多彩なパーティコンテンツ



SmartDAM Ai (TM30)

Ai搭載により楽曲検索力や
学習力がパワーアップ！



●紙の目次本感覚を再現したアプリを搭載 ●あいまいな入力でもAIがアシスタント ●10.1インチタッチパネルの前面にダイレクトキー（演奏中止、TOP、もどる、リモコン）を配置

ハーモニーマイク (WITM-500P/W)

より歌いやすい音質に変わる
“DAMボタン”を搭載

●DAMのカラオケ機器との相性を最適化した、赤外線ワイヤレス ●高音質でハウリングにも強い ●シャープ⇄マイルドの音質切替スイッチを搭載



迫力のライブ体験をあなたに

ライブビュー!

「LIVE+You（ライブをもっとあなたの身近に）」。

「ライブビュー！」はカラオケボックスで体験していただく長尺のライブ映像、LIVE DAM Ai 新コンテンツです。

メジャーアーティスト達の高品質なライブを、大型モニターと迫力の音響環境で、いつでも自由に楽しんでいただくことができます。

「ライブビュー！」では、毎月人気アーティストのハイクオリティーなライブ映像を配信していく予定です。



GENERATIONS from EXILE TRIBE



すとぷり



Da-iCE



東京スカパラダイスオーケストラ

カラオケブランド

ビッグエコー



カラオケマック



カラオケCLUB DAM



メガビッグ

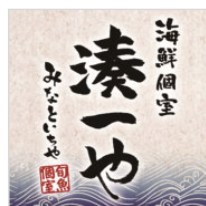


飲食店舗ブランド

ダイニング



楽蔵



湊一や



鮮や一夜



ウメ子の家



京町しずく



びすとろ家



じぶんどき



せせらぎを聴きながら



うえのとり

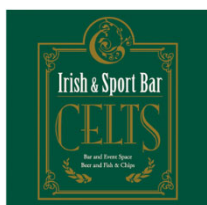


十勝石狩函館



鮭やハレの日

バー



CELOTS

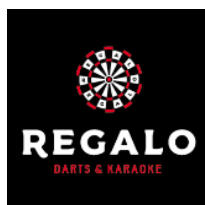


HIGHBALL BAR



J's Bar

アミューズメント



REGALO



MARUNOUCHI BASE

喫茶・食事



銀座珈琲店



もちの木パスタ



Time is Curry



いちだん

バル等



キッチン



あまつ



ぎん天。



炉区（ロック）



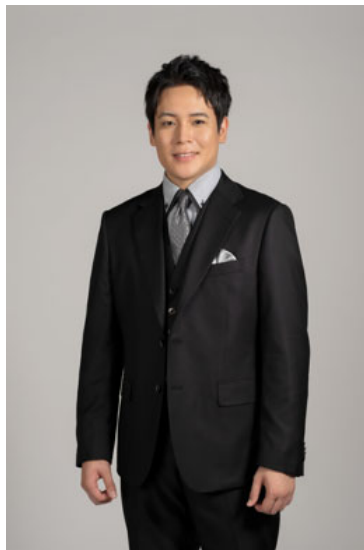
トーキョーニックス



◆演歌・歌謡曲

木村徹二

日本を代表する演歌歌手、鳥羽一郎の次男。幼少期より演歌に惹かれ、高校時代より数多くのステージで活躍。2016年には実兄・竜蔵と共にポップスデュオ「竜徹日記」を結成。ジャンルを超えた歌唱力が注目を集めました。「竜徹日記」の活動も継続しながらソロ演歌歌手としてデビューを決意。デビュー曲「二代目」で、父・鳥羽一郎の「骨太演歌」の継承者となるべく、迫力の歌声をお届けします。



◆演歌・歌謡曲

水森かおり

デビュー28年目を迎えた“ご当地ソングの女王”。千葉県が舞台の「九十九里浜」を発売。44都道府県目のオリジナル曲となり、残りは徳島県・福岡県・宮崎県の3県となりました。さらに『九十九里町PR大使』にも就任し、リリースイベントでは九十九里浜にてビーチクリーンを実施。観光大使は全国25ヶ所。昨年末「NHK紅白歌合戦」での、雪の舞う京都の清水寺からの熱唱は圧巻でした。YouTube「水森かおりチャンネル」好評配信中！



◆J-POP

ベリーグッドマン

彼らの代名詞であるパワーソング(応援歌)は、野球選手の登場曲に多く使われ、頑張る人の背中を押す。人気曲「アイカタ」は、MV再生回数850万再生、サブスク合計4,000万再生を突破。「花束」は、DL急上昇ランキング1位、amazon music急上昇チャート1位を記録。10月には、新たな応援歌「雑草」や日本テレビ系情報番組「スッキリ」のテーマソング「いい気分」を収録したアルバム「すごいかもしれん」をリリース。



◆J-POP

FES☆TIVE

2013年結成のお祭り系ユニットアイドル。TOKYO IDOL FESTIVALや@JAM等の大型アイドル・フェスティバルでも常連となり、トップランクの人気を誇る。タイをテーマにした曲「微笑ノ国」では、東南アジア各国を始め、インド、トルコ、ウクライナ、メキシコなどでもYouTubeのMusic Videoの再生回数が大きく伸びました。また、タイ国政府観光庁から正式招聘を受けてワンマンライブを開催しました。



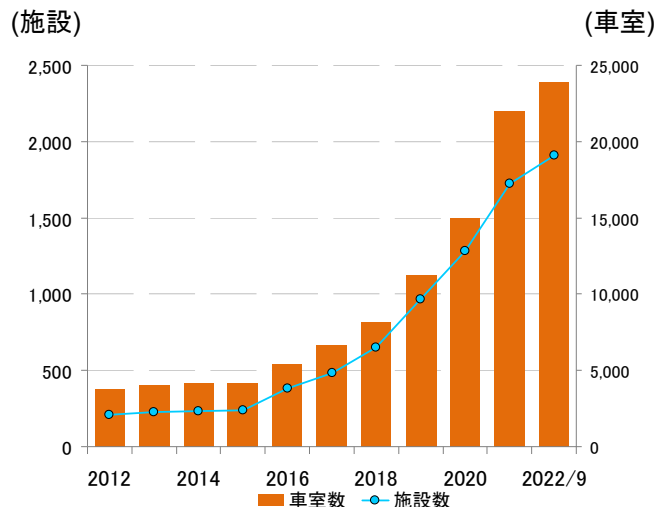
パーキングビジネス

土地活用を提案し、さらなる価値の創造を



カラオケ業界のリーディングカンパニーとして全国のお客様と築き上げた信頼関係を武器に、コインパーキング「ザ・パーク」の名称で事業展開しており、地域社会への貢献とお客様に安心・安全でご満足いただける土地の有効活用をご提案しています。コインパーキング開設からアフターフォローまで、全面的にサポートします。

当社の新たな収益の柱とすべく全国的に推進しており、2022年9月末現在で1,900施設・23,000車室を超える規模に拡大しています。



BGM放送事業



【業務用】
専用モバイル回線を利用したBGMサービス。



【業務用】
NTTのフレッツ光回線を利用したBGMサービス。



【家庭用】
「スカパー！プレミアムサービス」または「スカパー！プレミアムサービス光」で利用できる音楽放送。

Webビジネス



通信カラオケDAMと連動したカラオケユーザーコミュニティサービス。カラオケを撮影・録音したり、ネットに公開できる会員制サービス。



インターネットストリーミングカラオケ。パソコンで映像・歌詞テロップ付きのカラオケが楽しめる月額制サービス。



DAMのモニターで表示している歌詞テロップを、パソコンで閲覧できる月額制サービス。

本資料に掲載の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

本資料に関するご質問等は、経営企画部
TEL:03-3280-2774までお願いいたします。